

2025年度 大学コンソーシアム市川

特別履修学生募集要項

— 前期・春学期 単位互換 —

大学コンソーシアム市川

和洋女子大学 千葉商科大学

東京科学大学リベラルアーツ研究教育院 昭和学院短期大学

東京経営短期大学・環太平洋大学国際経済経営学部

目 次

1. 特別履修学生出願手続き等について	…	2
2. 2025年度前期・春学期 単位互換科目一覧	…	3
(1) 昭和学院短期大学	…	5
(2) 東京経営短期大学 環太平洋大学国際経済経営学部	…	21
(3) 千葉商科大学	…	23
(4) 和洋女子大学	…	27
3. 各大学へのアクセス	…	31
4. 出 願 票	…	32

共通科目「市川学」について

夏季集中授業として「市川学Ⅰ」「市川学Ⅱ」を開講します。

日程及びシラバス等詳細につきましては、各大学の事務担当窓口にお問い合わせください。(7月上旬確定予定)

2025年度 大学コンソーシアム市川における
特別履修学生出願手続き等について

大学コンソーシアム市川

1. 出 願

以下の期間内に、所属大学の事務担当窓口に出願してください。

2025年3月24日(月)～4月2日(水)

2. 受入許可等

所属大学からの受入依頼に基づき、受入を許可した大学は、所属大学へ受入許可の通知をします(本人には直接通知しません)。

なお、受入学生数を超える応募者がある場合、抽選により決定します。

3. 履 修 料

原則として無料とします。授業科目によって教科書及び教材費等が必要な場合は、各自の負担となります。

4. その他

- (1) 自動車及び二輪車による通学は各大学の指示に従ってください。
- (2) 障がい等により受講に不安のある学生は、事前に所属大学を通して各大学窓口に相談してください。
- (3) 開講曜日・時限を都合により変更する場合等は、各大学より通知します。
- (4) 授業開始日を含む学事暦(年間スケジュール)やシラバスが変更になる場合があります。出願の際は各大学の事務担当窓口やWebサイトで必ず確認してください。

<問い合わせ先>

- ・昭和学院短期大学 教務部 TEL 047-324-7115
- ・東京経営短期大学 環太平洋大学国際経済経営学部 TEL 047-328-6161
- ・千葉商科大学 教務課 TEL 047-373-9754
- ・東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院 TEL 047-300-7105
- ・和洋女子大学 教務課 TEL 047-371-1124

2025年度 前期・春学期 単位互換科目一覧

大学コンソーシアム市川

大学名	学科	科 目	教 員 名	単位数	曜日・時限	備 考
昭和学院短期大学	人間生活学科 キャリア創造専攻	キャリアデザイン論	藤 川 尚 子	2	火・3	
		AI とマネジメント	阿久津 毅	1	金・1	
	人間生活学科 こども発達専攻	食生活論(食品学・栄養学を含む)	島 本 和 恵	2	木・4	
		日本語表現	生 田 美 秋	2	火・5	
		ボランティア社会学(実習を含む)	片 桐 恵 子	2	月・5	
	ヘルスケア栄養学科	スポーツ栄養学	新 生 暁 子	2	水・1	
		食事計画論(応用)	新 生 暁 子	2	水・2	
東京経営短期大学	経営総合学科	コンピュータ会計	浅 野 進	2	月・3	
		管理会計	浅 野 進	2	金・3	
		発達心理	田 原 俊 司	2	木・3	
		韓国語A	國 井 裕	1	月・5	
千葉商科大学	商経学部	マーケティング論I	大 風 薫	2	オンデマンド	
		ファイナンス入門	三田村 智	2	火・1	
		経営管理論	奥 寺 葵	2	オンデマンド	
		初級簿記I	森 浩 気	2	金・1	
	政策情報学部	環境学入門	杉 本 卓 也	2	火・3	
		表現メディア論	箕 原 辰 夫	2	火・4	遠隔(リアルタイム)
		都市計画入門	榎 戸 敬 介	2	木・2	
	サービス創造学部	観光政策サービス論	具 敏 靖	2	火・2	
		ブライダルサービス論	宮 下 美砂子	2	火・3	
		小売・流通サービス論	大 下 剛	2	火・2	
	人間社会学部	福祉サービスの組織と経営	吉 竹 弘 行	2	水・4	
		福祉住環境論	猪 熊 ひろか	2	火・2	
		環境と経済	伊 藤 康	2	月・3	
		ボランティア論	齊 藤 紀 子	2	火・1	
和洋女子大学	人文学部 日本文学文化学科	草書法	三 根 良 治	2	木・2	通年
		篆書法	中 村 拓 也	2	金・1	通年
		かな書法Ⅱ	川 合 広太郎	2	金・2	通年
		隷書法	中 村 拓 也	2	金・3	通年
		現代文化論	仁 藤 潤	2	月・3	
		古代生活文化Ⅰ	小 野 真 嗣	2	木・1	
		古代学Ⅰ	小 野 真 嗣	2	木・3	
		博物館概論	加 藤 紫 識	2	金・2	
		ポピュラーカルチャーⅠ	仁 藤 潤	2	金・4	
	人文学部 心理学科	障害者・障害児心理学	田 口 久美子	2	金・2	

大学名	学科	科 目	教 員 名	単位数	曜日・時限	備 考
和洋女子大学	国際学部 英語コミュニケーション学科	翻訳入門	未定	2	月・5	
		異文化コミュニケーション	河内山 有 佐	2	水・4	
		英語の歴史	内 田 翔 大	2	水・5	
		文学と女性	星 野 文 子	2	金・3	
	国際学部 国際学科	現代の文化人類学	山 崎 真 之	2	水・2	
		実践韓国語 I	金 範 洙	2	木・1	
		観光特論	板 垣 武 尊	2	木・5	
	家政学部 服飾造形学科	平面構成学実習I	伊 藤 瑞 香	1	月1・2 (9:45～12:10)	実習費 ¥3,000-
		平面構成学実習I	伊 藤 瑞 香	1	火1・2 (9:45～12:10)	実習費 ¥3,000-
		被服繊維学	鬘 谷 要	2	水・2	
	家政学部 家政福祉学科	障害者福祉論	高 木 憲 司	2	月・4	
		調理学	池 谷 真 梨 子	2	水・2	
		保育の心理学	岩 治 ま と か	2	土・2	

2025 年度 前期・春学期
単位互換科目一覧

昭和学院短期大学

学科	科 目	教 員 名	単位数	曜日・時限	備 考
人間生活学科 キャリア創造専攻	キャリアデザイン論	藤 川 尚 子	2	火・3	
	AI とマネジメント	阿久津 毅	1	金・1	
人間生活学科 こども発達専攻	食生活論 (食品学・栄養学を含む)	島 本 和 恵	2	木・4	
	日本語表現	生 田 美 秋	2	火・5	
	ボランティア社会学 (実習を含む)	片 桐 恵 子	2	月・5	
ヘルスケア栄養学科	スポーツ栄養学	新 生 暁 子	2	水・1	
	食事計画論(応用)	新 生 暁 子	2	水・2	

- 注1. 全て面接授業(登校して受講)となります。
 2. 受入人数は若干名です。
 3. 不明点は教務部までお問い合わせください。(Tel 047-324-7115)

<時間割>

- 1 時限 9:10～10:40
 2 時限 10:50～12:20
 3 時限 13:05～14:35
 4 時限 14:45～16:15
 5 時限 16:25～17:55

<授業開始日>

2025年 4 月 7 日(月) ※出願の際は事務担当窓口や Web サイトで必ず確認してください。

<開講キャンパス>

昭和学院短期大学 〒272-0823 千葉県市川市東菅野2丁目17-1

◇アクセス◇

- ・JR 総武線「本八幡」駅下車徒歩 20 分、
 または都営新宿線「本八幡」駅、京成電鉄「京成八幡」駅下車徒歩 15 分
 (大町駅・高塚・東松戸駅行きバス 5 分)
- ・JR 総武線「市川」駅下車 バス 10 分(市川学園、本八幡駅行き)
- ・JR 武蔵野線「市川大野」駅下車バス 10 分(本八幡駅行き) ※いずれのバスも「昭和学院前」下車

2025年度学事暦 昭和学院短期大学

月	日	曜日	人間生活学科・ヘルスケア栄養学科
4	2	水	入学式
	7	月	前期授業開始
	9	水	健康診断
5	14	水	体育祭(オンデマンド型補講)
7	30	水	前期定期試験開始
8	1	金	前期定期試験終了
9	25	木	後期授業開始
10	24	金	真間祭準備(オンデマンド型補講)
	25	土	真間祭
	26	日	真間祭
	27	月	真間祭片付け(オンデマンド型補講)
	28	火	学園祭代休
12	24	水	冬季休暇開始
1	13	火	授業再開
	23	火	創立記念日
2	4	水	後期定期試験開始
	6	金	後期定期試験終了
3	15	土	卒業式

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブラーニング	ナンバリング
CA0020	キャリアデザイン論	藤川 尚子	前期	必修	講義	2	○	1
【授業のねらい及び身につく能力】								
仕事だけでなく人生そのものの経験や役割の積み重ねをキャリアと呼びます。人材ビジネス業界でのキャリアコンサルタント経験を活かし、自律的・主体的に自身のキャリアについて考える事が出来る様になる事を狙いとします。自身の経験を振り返る事で自己理解を深め、社会における様々な職業や業界研究により仕事理解を深める事で、自身が働く具体的なイメージを描きます。予測不可能な社会で、自分の意思で人生を作り上げ、キャリアを主体的に選択している様になることを目指します。								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価			成績評価					
評価指標 （標準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
社会人基礎スキル	インタビューやワークを通し主体的に思考し実行する事が出来る	レポート	70	5	キャリアを主体的に捉え、課題の指示に対する明確な理解を示し、他者と協働しリーダーシップを発揮できる			
				4	キャリアを主体的に捉え、課題の指示に対する明確な理解を示し、他者と協働し、問題なく遂行出来ている			
				3	キャリアを主体的に捉え、課題の指示に対する明確な理解を示し、他者と協働し、一部努力が必要であるが概ね達成出来ている			
				2	キャリアを主体的に捉え、課題の指示に対する明確な理解や、他者との協働の視点から、一部努力が必要であり且つ補助が無いと遂行出来ない			
				1	キャリアを主体的に捉え、課題の指示に対する明確な理解や、他者との協働の視点から、努力が必要であり補助があっても遂行出来ない			
向上心・責任感	自己のキャリアをデザインする事に関して、興味関心を持っている	受講態度	30	5	キャリアデザインに興味を持ち、積極的に情報収集やワークに取組み、リーダーシップを発揮した			
				4	キャリアデザインに興味を持ち、積極的な情報収集やワークの遂行に充分対応した			
				3	キャリアデザインに興味を持ち、情報収集やワークの遂行に対応した			
				2	キャリアデザインへの興味はあるが、情報収集やワークの取り組みが不十分である			
				1	キャリアデザインへの興味が無く、情報収集やワークの取り組みが出来ていない			
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
【教科書・参考書】								
教科書： 適宜資料を配布する								
参考書： 必要に応じて紹介する								
【その他】								
課題やレポートのフィードバックを行う								
実務家教員による授業								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	オリエンテーション キャリアとは／現在と未来のライフロール	事前学習： キャリアとは何かを自分なりに考察する 事後学習： 身近な人のライフロールについて考察する	4時間
2	キャリアをデザインする Will・Can・Must／社会人基礎力とは	事前学習： 自己理解に関する事前課題を行う 事後学習： 実生活で活かせる社会人基礎力を意識する	4時間
3	自己理解① ライフラインチャート／主観的な自己理解	事前学習： 自己理解に関する事前課題を行う 事後学習： 授業を振り返り自己理解を深める	4時間
4	自己理解② コミュニケーションゲーム／客観的な自己理解	事前学習： 自身の目指すロールモデルについて考察する 事後学習： 授業を振り返り現状の自分の状況を考察する	4時間
5	働くとは① 自分に合った働き方と仕事について	事前学習： 働く上での軸について考察する 事後学習： 授業を振り返り適合性のある職種を調べる	4時間
6	アセスメントツールを利用した自己理解 ホランドの職業選択理論／V R Tカードを使用	事前学習： 身近な人のキャリアについて考察する 事後学習： V R Tの結果で気になる職業について調べる	4時間
7	働くとは② 職種と業種からみた仕事	事前学習： 気になる仕事について調べる 事後学習： J o b T a gを使い、気になる仕職業について調べる	4時間
8	働くとは③ 身近なロールモデルの職業観／インタビュー準備	事前学習： 身近な人のキャリアをヒアリングし考察する 事後学習： 授業を振り返り自身の職業観と比較する	4時間
9	働くとは④ 働く人々の職業観／インタビュー実施	事前学習： 働く人へのインタビュー準備 事後学習： インタビュー内容をまとめる	4時間
10	働くとは⑤ 働く人々の職業観／発表・プレゼン	事前学習： プレゼン準備 事後学習： プレゼンを振り返り自身の職業観を考察する	4時間
11	社会の動きと自身のキャリア	事前学習： 気になるニュースについて調べる 事後学習： 授業で取り上げたニュースについて考察する	4時間
12	自身のキャリアをデザインする① 学生生活の目標設定／未来予想図の作成	事前学習： 授業を振り返り自身のキャリアを考察する 事後学習： 未来予想図の完成	4時間
13	自身のキャリアをデザインする② 未来予想図の発表・プレゼン	事前学習： 発表プレゼンの準備 事後学習： 授業を振り返り学生生活における行動計画を立てる	4時間
14	自身のキャリアをデザインする③ 未来予想図の発表・プレゼン	事前学習： 発表プレゼンの準備 事後学習： 授業を振り返り学生生活における行動計画を立てる	4時間
15	まとめ 働く上でのワークルール／社会で必要な事	事前学習： 未来のキャリアを具体的にイメージし今の自分に何が必要か考察する 事後学習： 授業を振り返りキャリアデザインに関する理解を深める	4時間

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブ ラーニング	ナンバリング
CC0084	AIとマネジメント	阿久津 毅	前期	選択	演習	1	○	2
【授業のねらい及び身につく能力】 今後、人工知能はインターネットやスマートフォンのように、一般の人にとって身近で当たり前の存在になるでしょう。しかも、その影響力はインターネットやスマートフォンの比ではないといわれています。本講座では、AI技術が社会をどのように変化させ、私たちのビジネスや生活にどのような影響を与えるかを解説します。 また、併せて現在のマネージメントに重要な要素であるデータの処理の具体的なエクセルでの使用方法を示します。								
【学修成果項目(達成目標)及び成績評価の方法】								
学修成果評価				成績評価				
評価指標 (規準)	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
専門的知識・ 技術	ICTやマネージメントに係る知識を身につける。	確認テスト	30	5	マネージメントに係わる問題の90%以上が解ける。			
				4	マネージメントに係わる問題の80%以上が解ける。			
				3	マネージメントに係わる問題の70%以上が解ける。			
				2	マネージメントに係わる問題の50%以上が解ける。			
				1	マネージメントに係わる問題を50%未満しかできない。			
向上心・責任 感	課題に対して真摯に取り組み、生成AIを利用することが出来る。	作品	70	5	AIを利用し、課題を80%以上行なうことが出来る。			
				4	AIを利用し、課題を70%以上行なうことが出来る。			
				3	AIを利用し、課題を50%以上行なうことが出来る。			
				2	AIを利用し、課題を行なうことが出来る。			
				1	データ処理を行うことが出来る。			
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
【教科書・参考書】 教科書： 利用せず 参考書： 授業内のパワポ資料などを自由にダウンロード可								
【その他】 授業内容の理解度の確認にはMicrosoft365を用い、フィードバックを行う。								

【授業の内容・スケジュール】		【準備学習の内容】	目安時間(時間)
1	AIとは 企業活動にかかわるお金	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
2	生成AIを利用した文書作成①	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
3	生成AIを利用した文書作成②	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
4	生成AIを利用した文書作成③ 提出有	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
5	生成AIを利用した画像作成①	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
6	生成AIを利用した画像作成②	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
7	生成AIを利用した画像作成③ 提出有	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
8	生成AIを利用したプログラミング①	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
9	生成AIを利用したプログラミング②	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
10	生成AIを利用したプログラミング③	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
11	生成AIを利用したプログラミング④	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
12	生成AIを利用したプログラミング⑤ 提出有	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
13	マネジメントに必要なデータ処理 財務諸表①	事前学習： 前回授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
14	マネジメントに必要なデータ処理 財務諸表②	事前学習： 高等学校の教科書などで関連する項目を復習しておく 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間
15	まとめ 確認テスト	事前学習： 1 4 回までの授業の復習 事後学習： 授業内容について、復習する	1時間

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブ ラーニング	ナンバリング
DB0006	食生活論	島本和恵	前期	選択	講義	2	○	1
【授業のねらい及び身につく能力】 生命維持の源となる食は、私たちの活動のあらゆる側面と関連している。健康で豊かな生活を営むためには、正しい食事摂取に基づいた適切な食習慣を身に付け、実践することの重要性を知ることが大切である。本授業では、各ライフステージの特性を考慮した食事や、現在の食を取り巻く問題、多様化する食文化等に目を向けて、適切な食生活のあり方を考える力を身に付ける。								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価			成績評価					
評価指標 （標準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
社会人基礎スキル	食に関する問題を様々な情報から精査し、科学的根拠のある情報を食生活に反映できる	レポート	30	5	課題を十分に理解し、問題意識をもった内容になっている 期日を守って提出している			
				4	課題を十分に理解した内容になっている 期日を守って提出している			
				3	課題を理解した内容となっている 期日を守って提出している			
				2	課題の理解が不十分である 期日を守って提出している			
				1	課題の理解が不十分である 提出期日が守られない			
社会人基礎スキル		受講態度	20	5	食に関連する様々な情報を精査した上で、文献を基に自分の意見を述べる ことができる			
				4	食に関連する様々な情報を収集することができて、その中から課題を見つけることができる			
				3	食に関連する様々な情報を収集し、精査することができる			
				2	食に関連する様々な情報を収集することができている			
				1	食に関連する様々な情報を収集することができない			
思考力	生活の質（QOL）と食生活との関連を理解できる	レポート	30	5	課題を十分に理解し、問題意識をもった内容になっている 期日を守って提出している			
				4	課題を十分に理解した内容になっている 期日を守って提出している			
				3	課題を理解した内容となっている 期日を守って提出している			
				2	課題の理解が不十分である 期日を守って提出している			
				1	課題の理解が不十分である 提出期日が守られない			
思考力		受講態度	20	5	文献を基に、自身の食生活に対する課題およびその改善策を自分の言葉で のべることができる			
				4	文献を基に、自身の食生活の課題を見つけ、述べるができる			
				3	様々な情報を基に、自身の食生活の課題を見つけることができる			
				2	自身の食生活の課題を述べるができる			
				1	自身の食生活の課題を見つけるができない			
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
【教科書・参考書】 教科書： 古澤みな子・武智多与理・百木和（著）「大学で学ぶ食生活と健康のきほん」化学同人 『基本マスター フード&クッキング』（実教出版） 参考書：								
【その他】 レポートのフィードバックを行う								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	オリエンテーション 食生活論の概念と食事の機能	事前学習： 自分の食事を振り返る。 事後学習： 授業の進め方、注意事項を理解しておく。	4時間
2	健康と食事	事前学習： 教科書 (p. 1-6) や新聞等の資料から、食生活と健康についてまとめる 事後学習： 授業の内容をまとめ、理解を深めておく (ワークシート作成)	4時間
3	健康維持に必要な栄養と食品	事前学習： 教科書 (p. 7-40) から、食生活と健康についてまとめる 事後学習： 授業の内容をまとめ、理解を深めておく (ワークシート作成)	4時間
4	健康維持に必要な栄養と食事内容	事前学習： 教科書 (p. 7-40) を読み、質問事項をまとめる 事後学習： 授業の内容をまとめ、理解を深めておく (ワークシート作成)	4時間
5	自分の食事内容を評価する	事前学習： 自分の食事内容を記録しておく 事後学習： レポートを作成する	4時間
6	日本の食文化と食の多様性	事前学習： 教科書 (p. 133-142) を読み、質問事項をまとめる 事後学習： 第6回のグループワークに必要な資料を準備する	4時間
7	味の基本味とおいしさの要因	事前学習： 教科書 (p. 41-51) を読み、質問事項をまとめる 事後学習： 授業内容をまとめ、レポートを作成する	4時間
8	海外の食文化について考える①グループワーク	事前学習： 海外の食文化について資料を収集し、グループ内でまとめる 事後学習： 授業内容および資料を踏まえ、発表資料を完成させる	4時間
9	海外の食文化について考える②発表	事前学習： 発表に向けた内容の整理および役割分担を行う 事後学習： 発表内容をまとめ、理解を深めておく	4時間
10	食生活と安全	事前学習： 教科書 (p. 117-120) を読み、質問事項をまとめる 事後学習： 授業内容をまとめ、理解を深めておく	4時間
11	食の安全性と環境問題①様々な問題について	事前学習： 教科書 (p. 121-132) を読み、質問事項をまとめる 事後学習： 授業内容をまとめ、問題点の検討を行う	4時間
12	食の安全性と環境問題②グループワークによる検討	事前学習： 食の安全性や環境問題をグループごとに検討し、資料を収集する 事後学習： 授業内容をまとめ、理解を深めておく	4時間
13	食の安全性と環境問題③発表	事前学習： テーマに沿って収集し精査した科学的根拠のある情報から発表資料をまとめる 事後学習： 授業内容をまとめ、理解を深めておく	4時間
14	食の安全性と環境問題に対する改善の検討	事前学習： 第13回の授業内容と教科書 (p. 121-131) を読み、検討事項をまとめる 事後学習： 授業内容をまとめ、理解を深めておく	4時間
15	まとめ	事前学習： 授業全体の内容を復習し、理解を深める。質問事項をまとめる。 事後学習：	4時間

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブ ラーニング	ナンバリング
DA0005	日本語表現	生田 美秋	前期	選択	講義	2	○	1
【授業のねらい及び身につく能力】 保育者のための日本語表現力アップをめざす講座。就職活動で園や企業が学生に求める資質の第一位はコミュニケーション能力です。話す力、伝える力、書く力、読む力をつけることによりコミュニケーション能力を高め、品格ある正しい日本語の使い方を学習します。日本語検定3級問題集の読解のほか、ディスカッション、実演、発表などアクティブラーニングの手法を取り入れて、楽しく確実に実力が身につくよう指導します。								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価			成績評価					
評価指標 （標準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
社会人基礎スキル	グローバル社会で活躍できる日本語の表現力を身につける。	受講態度	20	5	日本語検定3級問題集読解の受講態度が充分定着している。			
				4	日本語検定3級問題集読解の受講態度がおおむね定着している。			
				3	日本語検定3級問題集読解の受講態度が不十分ながら定着している。			
				2	日本語検定3級問題集読解の受講態度が定着していない。			
				1	日本語検定3級問題集読解の受講に対する意欲が認められない。			
社会人基礎スキル	保育者としてめざす目標についてレポートを作成する。	レポート	20	5	学習内容を充分ふまえたレポートが作成できる。			
				4	学習内容を充分ふまえたレポートがおおむね作成できる。			
				3	学習内容をふまえたレポート作成が不十分ながらできている。			
				2	レポートとして不十分なところがある。			
				1	レポートが作成できていない。			
コミュニケーション力	自己紹介の下書きを作成し、相手に自己アピールできる力をつける。	レポート	20	5	コミュニケーションツールとして正しい日本語を充分使いこなしている。			
				4	コミュニケーションツールとして正しい日本語をおおむね使いこなしている。			
				3	コミュニケーションツールとして不十分ながら正しい日本語を使いこなしている。			
				2	日本語によるコミュニケーションにやや課題がある。			
				1	日本語によるコミュニケーションに課題がある。			
向上心・責任感	理由と根拠を示して大学または授業の改善策を提案する。	レポート	20	5	理由と根拠を示して説得力のある提案になっている。			
				4	理由と根拠を示しておおむね説得力のある提案になっている。			
				3	理由と根拠が充分でないために説得力がやや弱い提案になっている。			
				2	理由と根拠が充分でないために説得力のある提案とはいえないところがある。			
				1	理由と根拠が希薄で提案に説得力がない。			
向上心・責任感	グループ学習において責任ある行動がとれる。	受講態度	20	5	充分責任ある行動がとれている。			
				4	おおむね責任ある行動がとれている。			
				3	不十分ながら責任ある行動がとれている。			
				2	あまり責任ある行動がとれていない。			
				1	責任ある行動や協調性が認められない。			
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
【教科書・参考書】 教科書： なし。適宜A4サイズのプリントを配布します。ファイルを購入してプリントを綴じておいてください。 参考書： テーマに合わせて適宜紹介します。								
【その他】 提出していただいたレポートのフィードバックを行います。 毎回行う日本語検定3級問題集読解は結果（点数）ではなく学習内容の定着を目的としています。								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	オリエンテーション、話す力①挨拶	事前学習： シラバスの内容を理解する 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
2	話す力②自己紹介、ショートスピーチ レポートの提出「自己紹介文の下書き」	事前学習： レポート「自己紹介文の下書き」を作成する。事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	6
3	話す力③改まった話し方、プレゼンテーション	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
4	話す力④敬語の役割	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
5	話す力⑤敬語を使って話す	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
6	伝える力①話を聞く	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
7	伝える力②わかりやすく伝える	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
8	伝える力③説明する	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
9	伝える力④理由と根拠を示す レポート提出「大学または授業の改善提案」	事前学習： レポート「大学または授業の改善提案」を作成する。事前課題に取り組む。 事後学習： 授業の学習内容を理解する	6
10	書く力①読みやすく書く基本	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
11	書く力②レポートを書く レポート提出「保育者としてめざす目標」	事前学習： レポート「保育者としてめざす目標」を作成する。事前課題に取り組む。 事後学習： 授業の学習内容を理解する	6
12	書く力③書いた文を見直す	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
13	書く力④手紙、履歴書、エントリーシート	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
14	読む力①音読したい名作（韻文）	事前学習： 事前課題に取り組む 事後学習： 授業の学習内容を理解する	3
15	まとめ、読む力②音読したい名作（散文）	事前学習： 事後学習： これまでの授業を振り返る	10

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブラーニング	ナンバリング
DA0021	ボランティア社会学（実習を含む）	片桐 恵子	前期	選択	講義・実習	2	○	3
【授業のねらい及び身につく能力】 身近な地域社会に対する問題意識を持ち、ボランティア精神（社会的な課題解決の為、個人の自発的な意思に基づき、原則無報酬で公益を求める態度や姿勢）を身に付けることをねらいとする。このため、授業内では学生個々の問題意識を育むために、ボランティア活動計画を作成しその上で、地域で活動・活躍しているボランティア団体で実習を行う。また、関心の持ちやすいテーマ（子ども、子育て家庭、社会的養護など）については、ボランティアで実習での振り返りやDVD視聴を踏まえ、グループディスカッションを通し学生個々の問題意識を発展させる力を養う。								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価				成績評価				
評価指標 （規準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
社会人基礎スキル	ボランティアの意義・目的を理解し、社会に貢献できる態度を身に付ける	レポート	30	5	講義内容の理解を問うレポートが極めて適切に作成されていて、提出期限が守られている。			
				4	講義内容の理解を問うレポートが適切に作成されていて、提出期限が守られている。			
				3	講義内容の理解を問うレポートがいくつか作成されていて、提出期限が守られている。			
				2	講義内容の理解を問うレポートが適切に作成されておらず、提出期限が守られていない。			
				1	講義内容の理解を問うほとんどのレポートが作成されておらず、提出期限が守られていない。			
コミュニケーション力	他者を尊重し、協力的な態度で問題の発見、解決ができる	受講態度	20	5	グループワークに積極的に参加し、他者の話を尊重し、自分の言葉で考察、発表することができる。			
				4	グループワークに参加し、他者の話を尊重し、自分の言葉で考察、発表することができる。			
				3	グループワークに参加し、他者の話を尊重し、発表することができる。			
				2	グループワークに参加しているものの、消極的である。			
				1	グループワークに参加せず、発表することができていない。			
向上心・責任感	ボランティア活動計画に基づき、向上心・責任感のあるボランティア活動を実践できる	受講態度	50	5	ボランティア活動を行い、体験した内容、得られた責任感、向上心の3つ全てが含まれた活動報告を行うことができる。			
				4	ボランティア活動を行い、体験した内容、得られた責任感、向上心の2つ全てが含まれた活動報告を行うことができる。			
				3	ボランティア活動を行い、体験した内容、得られた責任感、向上心の1つ全てが含まれた活動報告を行うことができる。			
				2	ボランティア活動を行い、活動報告を行うことができる。			
				1	ボランティア活動を行うことができる。			
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
				5				
				4				
				3				
				2				
				1				
【教科書・参考書】 教科書： 適宜レジュメ、資料配布 参考書： 『保育所保育指針解説』『幼稚園教育要領解説』『幼保連携型認定こども園・保育要領解説』（いずれもフレーベル館）								
【その他】 活動報告のフィードバックを行う。								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	オリエンテーション 本科目の意義と目的	事前学習： シラバスの内容を理解する 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
2	ボランティアの歴史と課題	事前学習： 地域社会の問題を発見し、課題を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
3	地域課題の共有とボランティア活動計画	事前学習： 地域社会の身近な問題や課題を発見する 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
4	ボランティア活動の範囲と地域共生社会	事前学習： 身近なボランティア活動を支える制度や公共機関を調べる 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
5	グループで計画したボランティア活動	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
6	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
7	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
8	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
9	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
10	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
11	個人で計画したボランティア活動	事前学習： 個人で計画したボランティア活動の実施準備をする 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
12	ボランティア活動の実際	事前学習： ボランティア活動の意義を考える 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
13	ボランティア活動の報告会の準備	事前学習： ボランティア活動の報告準備をする 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
14	ボランティア活動の報告会（グループ）	事前学習： ボランティア活動の報告準備をする 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間
15	ボランティア活動の報告会（個人）	事前学習： ボランティア活動の報告準備をする 事後学習： 授業内容を踏まえて振り返りレポートを記入する	4時間

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブ ラーニング	ナンバリング
NC0054	スポーツ栄養学	新生 暁子	前期	選択	講義	2	○	2
【授業のねらい及び身につく能力】 ・トップアスリートからスポーツ愛好者までの方が、良好なコンディションを維持しパフォーマンスを向上させるため、もしくは健康維持増進のための運動には適切な栄養摂取が欠かせないことを学ぶ。 ・一般の人における健康と運動の関係、障がい者のスポーツ栄養学についても学ぶ。 ・様々なステージのスポーツ栄養を理解する								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価			成績評価					
評価指標 （標準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
専門的知識・ 技術	健康の維持およびパフォーマンス向上のために栄養学の知識が必要なことを知る	確認テスト	60	5	評価点が90%以上			
				4	評価点が70%以上90%未満			
				3	評価点が50%以上70%未満			
				2	評価点が30%以上50%未満			
				1	評価点が30%未満			
思考力	科学的根拠に基づく最新の情報とデータを調べて考えることができる	作品	40	5	課題内容が、学んだ知識を活用し、多角的に考え、仕上げた内容であり、他者にもわかりやすいものである			
				4	課題内容が、学んだ知識を活用し、多角的に考察した内容である			
				3	課題内容が、学んだ知識を活用した内容である			
				2	課題内容に学んだ知識が含まれており、まとまりがある			
				1	課題内容に学んだ知識が含まれずまとまりがない			
【教科書・参考書】 教科書： 大嶋 里美・田村 明・徳野 裕子・古川 寛 著『イラスト スポーツ栄養学』（東京教学社） 参考書： 田中紀子・平野直美編『スポーツ栄養学』（化学同人）								
【その他】 レポート等のフィードバックを行う。								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	授業の説明 スポーツ栄養とアスリート	事前学習：基礎栄養学・生化学・運動生理学の復習をしておく 事後学習：講義内容をまとめておく	3時間
2	エネルギー	事前学習：運動時のエネルギー源について調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
3	糖質・脂質・たんぱく質	事前学習：基礎栄養学・生化学の復習をしておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
4	糖質・脂質・たんぱく質	事前学習：基礎栄養学・生化学の復習をしておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
5	糖質・脂質・たんぱく質	事前学習：基礎栄養学・生化学の復習をしておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
6	ビタミン・ミネラル・水	事前学習：基礎栄養学・生化学の復習をしておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
7	スポーツ栄養マネジメント	事前学習：スクリーニング、アセスメント、計画立案、モニタリング、評価などの流れを考えておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
8	スポーツ栄養マネジメント サポート計画書を作成する	事前学習：スクリーニング、アセスメント、計画立案、モニタリング、評価などの流れを考えておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
9	アスリートとウェイトコントロール	事前学習：増量・減量が必要なスポーツ競技を調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
10	トレーニング期と試合期の食事	事前学習：トレーニング期と試合期の違いを調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
11	トレーニング期と試合期の食事	事前学習：試合前後の栄養補給について調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
12	サプリメントの功罪	事前学習：サプリメントのメリット・デメリットを調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
13	成長期と中・高齢期のスポーツと栄養	事前学習：骨の構造と代謝を調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	5時間
14	女性アスリート・障がい者のスポーツ栄養学（教科書など）	事前学習：女性アスリート・パラリンピックについて調べておく 事後学習：講義内容をまとめておく	4時間
15	まとめ 確認テスト	事前学習：総復習をする 事後学習：	4時間

科目コード	科 目 名	担 当 者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数	アクティブ ラーニング	ナンバリング
NC0059	食事計画論（応用）	新生 暁子	前期	選択	講義	2	○	3
【授業のねらい及び身につく能力】 食事計画の基本は必要な栄養量を考えるとともに環境や嗜好など個人の状況を加味する必要がある。また、対象者にとっても食事計画の意義は大きく異なる。ライフステージ毎のアスリートや、スポーツ愛好者などの対象者別にその食事計画の実際を学ぶ。								
【学修成果項目（達成目標）及び成績評価の方法】								
学修成果評価			成績評価					
評価指標 （標準）	達成目標	評価手段	評価比率	ルーブリック評価				
				評価	評価観点			
専門的知識・ 技術	献立作成に必要な知識および対象者や状況に応じた配慮について理解する	レポート	50	5	課題に対し、論理的整合性を持ち、多角的に考察をしている			
				4	課題に対し、ほぼ論理的整合性を持った考察を加えている			
				3	課題に対し、自分の考えを述べることができる			
				2	課題に対する結果を述べることができる			
				1	形式が整っていない			
思考力	知識・技術を活用してプロセスを考えることができる	作品	50	5	課題に対し、論理的整合性を持ち、多角的に考察をしている			
				4	課題に対し、ほぼ論理的整合性を持った考察を加えている			
				3	課題に対し、自分の考えを述べることができる			
				2	課題に対する結果を述べることができる			
				1	形式が整っていない			
【教科書・参考書】 教科書： 適宜必要なプリントを配布する その他食品成分表など随時指示する 参考書： 大嶋 里美・田村 明・徳野 裕子・古川 覚 著『イラスト スポーツ栄養学』（東京教学社） 田中 紀子・平野 直美 編『スポーツ栄養学』（化学同人）								
【その他】 作品やレポート等のフィードバックを行う。								

〔授業の内容・スケジュール〕		〔準備学習の内容〕	目安時間(時間)
1	献立の構造	事前学習： 献立について調べておく(復習する) 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
2	スポーツ選手の食事計画(1) 競技別①筋力を必要とする競技	事前学習： 筋力系スポーツとその栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
3	スポーツ選手の食事計画(2) 競技別②持久力を必要とする競技	事前学習： 持久力系スポーツとその栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
4	スポーツ選手の食事計画(3) 競技別③筋力+持久力を必要とする競技	事前学習： 筋力系+持久力系スポーツとその栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
5	スポーツ選手の食事計画(10) 体組成 増量期	事前学習： 増量期について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
6	スポーツ選手の食事計画(11) 体組成 減量期	事前学習： 減量期の栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
7	スポーツ選手の食事計画(12) 体組成 体脂肪率	事前学習： 体脂肪率(増減)の栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
8	スポーツ選手の食事計画(7) タイミング別①試合前	事前学習： 試合前の栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
9	スポーツ選手の食事計画(8) タイミング別②試合中	事前学習： 試合中の栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
10	スポーツ選手の食事計画(9) タイミング別③試合後	事前学習： 試合後の栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
11	スポーツ選手の食事計画(13) 水分補給と捕食	事前学習： 水分補給や捕食について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
12	スポーツ選手の食事計画(4) ライフステージ別①ジュニア選手	事前学習： ジュニアスポーツとその栄養について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
13	スポーツ選手の食事計画(5) ライフステージ別②女性選手	事前学習： 女性選手と栄養の関連について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
14	スポーツ選手の食事計画(6) ライフステージ別③シニア選手	事前学習： シニア選手と栄養の関連について調べる 事後学習： 講義内容を復習、理解する	4時間
15	まとめ レポート・作品	事前学習： 事後学習： 14回までの振り返りを行う	4時間

2025 年度 前期・春学期
単位互換科目一覧

東京経営短期大学

学 科	科 目	教 員 名	単位数	曜日・ 時限	シラバス URL
経営総合学科	コンピュータ会計	浅 野 進	2	月・3	http://210.254.118.131/tmc syllabus/detail2.aspx?jn=2025&jc=12041001
	管理会計	浅 野 進	2	金・3	http://210.254.118.131/tmc syllabus/detail2.aspx?jn=2025&jc=12040901
	発達心理	田 原 俊 司	2	木・3	http://210.254.118.131/tmc syllabus/detail2.aspx?jn=2024&jc=11011601
	韓国語 A	國 井 裕	1	月・5	http://210.254.118.131/tmc syllabus/detail2.aspx?jn=2025&jc=11030801

注1. 受入人数は若干名です。

2. 開講科目については、東京経営短期大学 履修規定 第 6 条7項により、本学の履修者が最少催行人数 5 名に満たない場合には開講しないことがあります。
3. 原則として面接授業(登校して受講)となります。

<時間割>

1時限 9:00～10:30
2時限 10:40～12:10
3時限 13:00～14:30
4時限 14:40～16:10
5時限 16:20～17:50

<授業開始日>

2025 年 4 月 7 日(月)

※ 出願の際は事務担当窓口や Web サイトで必ず確認してください。

<開講キャンパス>

東京経営短期大学 〒272-0001 千葉県市川市二俣 625-1

◇アクセス◇

・JR 中央・総武線、武蔵野線、東京メトロ東西線、東葉高速鉄道
「西船橋駅」南口より 徒歩 12 分

※スクールバスも運行。運行時刻につきましては事務局へお問い合わせください。

<問い合わせ先>

学務課 TEL 047-328-6161

東京経営短期大学 2025 年度 学年暦

【両学科共通】

前 期	
4月 1日 (火)	学年開始
4月 2日 (水)	オリエンテーション・健康診断
4月 3日 (木)	オリエンテーション・避難訓練
4月 7日 (月)	前期通常授業開始
4月 11日 (金)	創立記念日 (通常授業)
5月 12日 (月) ~ 5月 23日 (金)	教育実習Ⅰ (こども教育学科)
6月 5日 (木)	スポーツ大会
6月 7日 (土)	補講日 (1)
7月 5日 (土)	補講日 (2)
7月 19日 (土)	補講日 (3)
7月 25日 (金)	前期授業終了
7月 29日 (火) ~ 8月 1日 (金)	前期定期試験
8月 4日 (月)	前期追試験申込締切
8月 6日 (水) ~ 8月 7日 (木)	前期追試験
8月 2日 (土) ~ 9月 18日 (木)	夏季休業
8月 18日 (月) ~ 8月 30日 (土)	保育実習Ⅱ・Ⅲ (こども教育学科)
9月 10日 (水)	前期成績発表・前期再試験申込締切
9月 17日 (水) ~ 9月 18日 (木)	前期再試験

授業を実施する祝日等 : 4月11日 (金) [創立記念日] ⇒ 5月 1日 (木) 振替休業
 4月29日 (火) [昭和の日] ⇒ 5月 2日 (火) 振替休業
 7月21日 (月) [海 の 日] ⇒ 9月22日 (火) 振替休業

後 期	
9月 19日 (金)	後期オリエンテーション
9月 24日 (水)	後期通常授業開始
10月 14日 (火) ~ 10月 27日 (月)	教育実習Ⅱ (こども教育学科)
10月 30日 (木) ~ 10月 31日 (金)	秋桜祭準備
11月 1日 (土) ~ 11月 2日 (日)	秋桜祭
11月 29日 (土)	補講日 (1)
12月 13日 (土)	補講日 (2)
12月 25日 (金) ~ 1月 5日 (月)	冬季休業
1月 17日 (土)	補講日 (3)
1月 26日 (月)	後期授業終了
1月 27日 (火) ~ 1月 30日 (金)	後期定期試験
2月 3日 (火)	後期追試験申込締切
2月 5日 (木) ~ 2月 6日 (金)	後期追試験
2月 9日 (月)	後期成績発表・後期再試申込締切
2月 16日 (月) ~ 2月 17日 (火)	後期再試験
3月 2日 (月)	卒業者名簿発表
3月 15日 (日)	卒業式
1月 31日 (土) ~ 3月 31日 (火)	春季休業
3月 31日 (火)	学年終了

2025年度 前期・春学期
単位互換科目一覧

千葉商科大学

学 部	科 目	教 員 名	単位数	曜日・時限	備 考
商経学部	マーケティング論Ⅰ	大 風 薫	2	オンデマンド	指定された期間内に各自で受講する。
	ファイナンス入門	三田村 智	2	火・1	
	経営管理論	奥 寺 葵	2	オンデマンド	指定された期間内に各自で受講する。
	初級簿記Ⅰ	森 浩 気	2	金・1	
政策情報学部	環境学入門	杉 本 卓 也	2	火・3	
	表現メディア論	箕 原 辰 夫	2	火・4	遠隔(リアルタイム)
	都市計画入門	榎 戸 敬 介	2	木・2	
サービス創造学部	観光政策サービス論	具 敏 靖	2	火・2	
	ブライダルサービス論	宮 下 美砂子	2	火・3	
	小売・流通サービス論	大 下 剛	2	火・2	
人間社会学部	福祉サービスの組織と経営	吉 竹 弘 行	2	水・4	
	福祉住環境論	猪 熊 ひろか	2	火・2	
	環境と経済	伊 藤 康	2	月・3	
	ボランティア論	齊 藤 紀 子	2	火・1	

注1. 受入人数は若干名。

2. 詳細は、教務課までお問い合わせください。(Tel 047-373-9754)

<シラバス検索 URL>

<https://portal.cuc.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml>

「シラバスをご覧になりたい方へ [こちら](#)をクリックしてお進みください。」から確認をお願いいたします。
開講年度学期を「2025 春学期」とし、「授業科目名、教員名」を入力の上(一部入力でも可)、検索してください。

<時間割>

- 1 時限 9:00～10:45
- 2 時限 10:55～12:40
- 3 時限 13:30～15:15
- 4 時限 15:25～17:10
- 5 時限 17:20～19:05

<授業開始日>

2025年4月12日(土) ※出願の際は事務担当窓口や Web サイトで必ず確認してください。

<授業形態>

- ・面接 登校して受講する授業です。
- ・遠隔 オンデマンド型
資料、音声配信の授業となります。
講義ファイルをダウンロードし、一定期間内に視聴する形式となります。
スマートフォンでの受講も可能です。
- ・遠隔 リアルタイム型
Microsoft Teams のオンライン会議システムを利用して、時間割表の時間に受講する授業方式です。

<開講キャンパス>

千葉商科大学 〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3-1

◇アクセス◇

- ・JR 総武線 市川駅下車 徒歩約 20 分
(バス利用の場合は、駅前京成バス 1 番のりばから松戸駅行または松戸営業所行に乗車約 10 分、
和洋女子大前下車 徒歩 3 分)
- ・京成線 国府台駅下車 徒歩約 10 分
- ・北総線 矢切駅下車 徒歩約 20 分
(バス利用の場合は、駅前京成バスのりばから市川駅行に乗車約 10 分 和洋女子大前下車 徒歩 3 分)
- ・JR 常磐線 松戸駅京成バス 1 番のりばから市川方面行に乗車約 20 分 和洋女子大前下車 徒歩 3 分

学事カレンダー

2025年度春学期

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
4月			1	2	3	4	5 入学式	7月			1 ⑪	2 ⑪	3 ⑪	4 ⑪	5 ⑫
	6	7	8	9	10	11	12 ①		6	7 ⑫	8 ⑫	9 ⑫	10 ⑫	11 ⑫	12 ⑬ 補講日
	13	14 ①	15 ①	16 ①	17 ①	18 ①	19 ②		13	14 ⑬	15 ⑬	16 ⑬	17 ⑬	18 ⑬	19 補講期間
	20	21 ②	22 ②	23 ②	24 ②	25 ②	26 ③		20	21 補講期間 海の日	22 補講期間	23 補講期間	24 補講期間	25 補講期間	26
	27	28 ③	29 ③ 昭和の日	30 4/29 昭和の日 振替休日					27	28	29	30	31		
5月					1 創立 記念日	2 7/21 海の日 振替休日	3 憲法記 念日	8月						1	2
	4 みどりの 日	5 こどもの 日	6 振替 休日	7 ③	8 ③	9 ③	10 ④		3	4	5	6	7	8	9
	11	12 ④	13 ④	14 ④	15 ④	16 ④	17 ⑤ 補講日		10	11 山の日	12	13	14	15	16
	18 体育祭	19 ⑤	20 ⑤	21 ⑤	22 ⑤	23 ⑤	24 ⑥		17	18	19	20	21	22	23
	25	26 ⑥	27 ⑥	28 ⑥	29 ⑥	30 ⑥	31 ⑦		24/31	25	26	27	28	29	30
6月	1	2 ⑦	3 ⑦	4 ⑦	5 ⑦	6 ⑦	7 ⑧ 補講日	9月		1	2	3	4	5	6
	8	9 ⑧	10 ⑧	11 ⑧	12 ⑧	13 ⑧	14 ⑨		7	8 卒業者 発表	9	10	11	12	13
	15	16 ⑨	17 ⑨	18 ⑨	19 ⑨	20 ⑨	21 ⑩		14	15 敬老 の日	16	17	18	19 学位記 授与式	20
	22	23 ⑩	24 ⑩	25 ⑩	26 ⑩	27 ⑩	28 ⑪		21	22	23 秋分 の日	24	25	26	27
	29	30 ⑪							28	29	30				

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
10月				1	2	3	4	11月					1	2	3
	5	6	7	8	9	10	11		4	5	6	7	8	9	10
	12	13 ① スポーツの日	14 ①	15 ①	16 ①	17 ②	18 ②		11	12 成人の日	13 ⑫	14 ⑫	15 ⑫	16 準備日 11/24分の振替休日	17 大学入学 共通 テスト
	19	20 ②	21 ②	22 ②	23 ②	24 ③	25 ③		18 大学入学 共通 テスト	19 ⑫	20 ⑬	21 ⑬	22 ⑬	23 ⑬	24 ⑬ 補講日
	26 全学保 護者会	27 ③	28 ③	29 ③	30 ③	31 ④			25 ⑬	26 ⑬	27 補講 期間	28 補講 期間	29 補講 期間	30 補講 期間	31 補講 期間
11月							1 ④ 補講日	12月	1 補講 期間	2	3	4	5	6	7
	2 瑞穂祭	3 文化の日 瑞穂祭	4 瑞穂祭 片付け日 10/13分の振 替休日	5 ④	6 ④	7 ⑤	8 ⑤		8	9	10	11 建国 記念日	12	13	14
	9	10 ④	11 ④	12 ⑤	13 ⑤	14 ⑥	15 ⑥		15	16	17	18	19	20	21
	16	17 ⑤	18 ⑤	19 ⑥	20 ⑥	21 ⑦	22 ⑦		22	23 天皇誕 生日	24	25	26	27	28
	23/30 勤労感謝 の日	24 ⑥ 振替休日	25 ⑥	26 ⑦	27 ⑦	28 ⑧	29 ⑧ 補講日								
12月		1 ⑦	2 ⑦	3 ⑧	4 ⑧	5 ⑨	6 ⑨	1月	1	2	3	4	5	6	7
	7	8 ⑧	9 ⑧	10 ⑨	11 ⑨	12 ⑩	13 ⑩		8	9 卒業 者 発表	10	11	12	13	14
	14	15 ⑨	16 ⑨	17 ⑩	18 ⑩	19 ⑪	20 ⑪ 補講日		15	16	17	18	19	20 学位記 授与式 春分の日	21
	21	22 ⑩	23 ⑩	24	25	26	27		22	23	24	25	26	27	28
	28	29	30	31					29	30	31				

2025年度 前期・春学期
大学コンソーシアム市川・単位互換科目一覧

和洋女子大学

学部	学科	科目名	区分	単位	担当教員	授業形態	開講期	曜日	時限	備考
人文学部	日本文学文化	草書法	実技	2	三 根 良 治	面接	通年	木	2	
		篆書法	実技	2	中 村 拓 也	面接	通年	金	1	
		かな書法Ⅱ	実技	2	川 合 広太郎	面接	通年	金	2	
		隷書法	実技	2	中 村 拓 也	面接	通年	金	3	
		現代文化論	講義	2	仁 藤 潤	面接	前期	月	3	
		古代生活文化Ⅰ	講義	2	小 野 真 嗣	面接	前期	木	1	
		古代学Ⅰ	講義	2	小 野 真 嗣	面接	前期	木	3	
		博物館概論	講義	2	加 藤 紫 識	面接	前期	金	2	
		ポピュラーカルチャーⅠ	講義	2	仁 藤 潤	面接	前期	金	4	
	心理	障害者・障害児心理学	講義	2	田 口 久美子	面接	前期	金	2	
国際学部	英語コミュニケーション	翻訳入門	演習	2	未定	面接	前期	月	5	
		異文化コミュニケーション	講義	2	河内山 有 佐	面接	前期	水	4	
		英語の歴史	講義	2	内 田 翔 大	面接	前期	水	5	
		文学と女性	講義	2	星 野 文 子	面接	前期	金	3	
	国際	現代の文化人類学	講義	2	山 崎 真 之	面接	前期	水	2	
		実践韓国語Ⅰ	講義	2	金 範 洙	面接	前期	木	1	
		観光特論	講義	2	板 垣 武 尊	面接	前期	木	5	
家政学部	服飾造形	平面構成学実習Ⅰ	実習	1	伊 藤 瑞 香	面接	前期	月	1・2 (9:45~12:10)	実習費¥3,000-
		平面構成学実習Ⅰ	実習	1	伊 藤 瑞 香	面接	前期	火	1・2 (9:45~12:10)	実習費¥3,000-
		被服繊維学	講義	2	鬘 谷 要	面接	前期	水	2	
	家政福祉	障害者福祉論	講義	2	高 木 憲 司	面接	前期	月	4	
		調理学	講義	2	池谷 真梨子	面接	前期	水	2	
		保育の心理学	講義	2	岩 治 まとか	面接	前期	土	2	

※受入人数は若干名

<シラバス検索URL>

○シラバスは以下のURLよりご確認ください。

<https://syllabus.wayo.ac.jp/web/show.php?nendo=2022&t mode=pc>

<時間割>

1時限 9:00~10:30
2時限 10:40~12:10
3時限 13:00~14:30
4時限 14:40~16:10
5時限 16:20~17:50
6時限 18:00~19:30

<授業開始日>

2025年4月12日(土)

<授業方法について>

○面接授業:登校して受講します。

○遠隔オンデマンド授業:受講にあたっては、インターネットに接続できるパソコンをご準備ください。

各自がインターネットにアクセスし、専用の学修支援システム「manaba course」でオンデマンド(自分の好きな時間に映像・音声を再生できる方式)で受講します。

動画、音声、外部サイト、教育用アプリなど様々なツールを使用します。

※決められた曜日の翌日24時までに閲覧で出席(当日正午から公開)、翌週公開までに閲覧で遅刻となります。

それ以降の閲覧は欠席となります。課題の提出締め切りは、別に指定されることがあります。

教員からの指示に注意してください。

<開講キャンパス>

和洋女子大学 〒272-8533 千葉県市川市国府台2丁目3-1

◇アクセス◇

- ・JR市川駅下車 バス8分 北口1番京成バス 松戸営業所行または松戸駅行に乗車、真間山下(まますんした)下車
- ・京成線国府台(和洋女子大学前)駅下車 徒歩9分
- ・JR松戸駅下車 バス20分 松戸駅(西口1番京成バス)→市川駅行(和洋女子大前下車)
- ・北総線矢切駅下車 バス7分 矢切駅(京成バス)→市川駅行(和洋女子大前下車)

<問い合わせ先>

教務課 TEL 047-371-1124

【非正規生用】2025年度 授 業 日 程 表										和洋女子大学・大学院:教務課																								
4月					5月					6月					7月					8月					9月									
1	火				1	木			木-3	1	日				1	火			火-11	1	金			1	月									
2	水				2	金			金-3	2	月		月-7		2	水			水-12	2	土			2	火									
3	木	入学式			3	土	憲法記念日			3	火		火-7		3	木			木-12	3	日			3	水									
4	金				4	日	みどりの日			4	水		水-8		4	金			金-12	4	月			4	木									
5	土				5	月	こどもの日			5	木		木-8		5	土			土-12	5	火			5	金	成績通知								
6	日				6	火	振替休日			6	金		金-8		6	日				6	水			6	土									
7	月				7	水			水-4	7	土		土-8		7	月			月-12	7	木			7	日									
8	火				8	木			木-4	8	日				8	火			火-12	8	金			8	月									
9	水				9	金			金-4	9	月		月-8		9	水			水-13	9	土			9	火									
10	木				10	土			土-4	10	火		火-8		10	木			木-13	10	日			10	水									
11	金				11	日				11	水		水-9		11	金			金-13	11	月			11	木									
12	土	前期開講			12	月			月-4	12	木		木-9		12	土			土-13	12	火			12	金									
13	日				13	火			火-4	13	金		金-9		13	日				13	水			13	土									
14	月				14	水			水-5	14	土	グリーンフェスティバル	土-9		14	月			月-13	14	木			14	日									
15	火				15	木			木-5	15	日	オープンキャンパス			15	火			火-13	15	金			15	月									
16	水				16	金			金-5	16	月		月-9		16	水	補講日 (平常授業なし・補講実施可)		補講日 (平常授業なし・補講実施可)	16	土			16	火									
17	木				17	土			土-5	17	火		火-9		17	木	補講日 (平常授業なし・補講実施可)		補講日 (平常授業なし・補講実施可)	17	日			17	水									
18	金	前期履修登録締切			18	日				18	水		水-10		18	金			金-14	18	月			18	木									
19	土				19	月			月-5	19	木		木-10		19	土			土-14	19	火			19	金									
20	日				20	火			火-5	20	金		金-10		20	日	オープンキャンパス			20	水	前期 追試験			20	土	後学期開講			土-1				
21	月				21	水			水-6	21	土		土-10		21	月	月曜授業日 (海の日)		月-14	21	木	前期 追試験			21	日	オープンキャンパス							
22	火				22	木			木-6	22	日				22	火			火-14	22	金			22	月					月-1				
23	水				23	金			金-6	23	月		月-10		23	水			水-14	23	土			23	火	火曜授業日 (秋分の日)				火-1				
24	木				24	土			土-6	24	火		火-10		24	木			木-14	24	日	オープンキャンパス			24	水				水-1				
25	金				25	日	オープンキャンパス			25	水		水-11		25	金	15回目授業日		金-15	25	月			25	木	後期履修登録締切				木-1				
26	土				26	月			月-6	26	木		木-11		26	土	15回目授業日		土-15	26	火			26	金					金-1				
27	日	オープンキャンパス			27	火			火-6	27	金		金-11		27	日				27	水			27	土	創立記念日 (休校)								
28	月				28	水			水-7	28	土		土-11		28	月	15回目授業日		月-15	28	木			28	日									
29	火	火曜授業日 (昭和の日)			29	木			木-7	29	日				29	火	15回目授業日		火-15	29	金			29	月					月-2				
30	水				30	金			金-7	30	月		月-11		30	水	15回目授業日		水-15	30	土			30	火					火-2				
						31	土		土-7						31	木	15回目授業日		木-15	31	日													
備					※前期・後期 それぞれ15回分の授業があります。祝日の授業日もありますのでご注意ください。					※休講・補講・授業連絡については、授業内で教員から連絡がある他、「学生ポータルサイト」[manaba course]にてインターネット配信されます。					黒塗り部分は授業がありません																			
考					※授業が休講となった場合、平日6限、土曜3限・4限などに補講を実施することがあります。補講を実施する場合は、事前に教員より履修学生に補講実施日の確認があります。					補講日 (平常授業なし・補講実施可)																								
					※緊急時の休講について ― 千葉県北西部 (東葛飾・千葉中央・印旛の全地域)に暴風・大雨・洪水・大雪警報が発令された場合や交通機関のストライキ等で、緊急休講になる場合があります。																													
					不明な際はお問合せ下さい 【連絡先】 047-371-1124 (教務課電話番号) kyomu@wayo.ac.jp (教務課メールアドレス)																													

【非正規生用】2025年度 授 業 日 程 表										和洋女子大学・大学院:教務課																			
10月					11月					12月					1月					2月					3月				
1	水	水-2	1	土	里見祭第1日目(平常授業・補講なし)	1	月	月-9	1	木	一 斉 休 業				1	日	1	日	1	日	1	日	1	日	1	日			
2	木	木-2	2	日	里見祭第2日目(平常授業・補講なし)	2	火	火-10	2	金					2	金	2	月	2	月	2	月	2	月	2	月			
3	金	金-2	3	月	里見祭後片付け(平常授業・補講なし) 文化の日	3	水	水-10	3	土					3	土	3	火	3	火	3	火	3	火	3	火			
4	土	大学院Ⅰ期選抜入試	土-2	火	里見祭代休(平常授業・補講なし)	4	木	木-9	4	日					4	日	4	水	4	水	4	水	4	水	4	水			
5	日		5	水	補講日(平常授業なし・補講実施可)	5	金	金-10	5	月	始業日				5	月	月-13	5	木	5	木	5	木	5	木				
6	月	月-3	6	木	補講日(平常授業なし・補講実施可)	6	土	土-10	6	火					6	火	火-14	6	金	6	金	6	金	6	金				
7	火	火-3	7	金	金-6	7	日		7	水					7	水	水-14	7	土	7	土	7	土	7	土				
8	水	水-3	8	土	土-6	8	月	月-10	8	木					8	木	木-13	8	日	8	日	8	日	8	日				
9	木	木-3	9	日		9	火	火-11	9	金					9	金	金-14	9	月	9	月	9	月	9	月				
10	金	金-3	10	月	月-6	10	水	水-11	10	土					10	土	土-14	10	火	10	火	10	火	10	火				
11	土	土-3	11	火	火-7	11	木	木-10	11	日					11	日		11	水	11	水	11	水	11	水				
12	日		12	水	水-7	12	金	金-11	12	月	成人の日				12	月		12	木	12	木	12	木	12	木				
13	月	スポーツの日	13	木	木-6	13	土	土-11	13	火	補講日(平常授業なし・補講実施可)				13	火	補講日(平常授業なし・補講実施可)				13	金	13	金	13	金			
14	火	火-4	14	金	金-7	14	日	総合型選抜Ⅱ期、留学生Ⅰ期、 社会人Ⅱ期入試		14	水	補講日(平常授業なし・補講実施可)				14	水	補講日(平常授業なし・補講実施可)				14	土	14	土				
15	水	水-4	15	土	土-7	15	月	月-11	15	木	補講日(平常授業なし・補講実施可)				15	木	補講日(平常授業なし・補講実施可)				15	日	15	日	15	日			
16	木	木-4	16	日	学校推薦型選抜入試	16	火	火-12	16	金	大学入学共通テスト準備(休校)				16	金	大学入学共通テスト準備(休校)				16	月	16	月	16	月			
17	金	金-4	17	月	月-7	17	水	水-12	17	土	大学入学共通テスト1日目(休校)				17	土	大学入学共通テスト1日目(休校)				17	火	17	火	17	火			
18	土	土-4	18	火	火-8	18	木	木-11	18	日	大学入学共通テスト2日目(休校)				18	日	大学入学共通テスト2日目(休校)				18	水	18	水	18	水			
19	日	総合型選抜Ⅰ期、併設、 社会人Ⅰ期(家政、看護)入試	19	水	水-8	19	金	金-12	19	月					19	月	月-14	19	木	19	木	19	木	19	木	19	木		
20	月	月-4	20	木	木-7	20	土	土-12	20	火	15回目授業日				20	火	火-15	20	金	20	金	20	金	20	金	20	金		
21	火	火-5	21	金	金-8	21	日	一斉停電		21	水	15回目授業日				21	水	水-15	21	土	21	土	21	土	21	土			
22	水	水-5	22	土	土-8	22	月	月-12	22	木					22	木	木-14	22	日	22	日	22	日	22	日	22	日		
23	木	木-5	23	日	勤労感謝の日 オープンキャンパス	23	火	火-13	23	金	補講日(平常授業なし・補講実施可)				23	金	補講日(平常授業なし・補講実施可)				23	月	23	月	23	月			
24	金	金-5	24	月	月曜授業日(振替休日)	24	水	水-13	24	土	大学入学共通テスト予備日(休校)				24	土	大学入学共通テスト予備日(休校)				24	火	24	火	24	火			
25	土	土-5	25	火	火-9	25	木	木-12	25	日	大学入学共通テスト予備日(休校)				25	日	大学入学共通テスト予備日(休校)				25	水	25	水	25	水			
26	日	総合型選抜Ⅰ期、併設、 社会人Ⅰ期(人文、国際、A0)入試	26	水	水-9	26	金	金-13	26	月	15回目授業日				26	月	月-15	26	木	26	木	26	木	26	木	26	木		
27	月	月-5	27	木	木-8	27	土	土-13	27	火	終業日				27	火	一般選抜A日程入試準備				27	金	27	金	27	金			
28	火	火-6	28	金	金-9	28	日		28	水					28	水	一般選抜A日程入試				28	土	28	土	28	土			
29	水	水-6	29	土	土-9	29	月		29	木	15回目授業日				29	木	木-15	29	日	29	日	29	日	29	日	29	日		
30	木	里見祭準備(平常授業・補講なし)	30	日		30	火		30	金	15回目授業日				30	金	金-15	30	月	30	月	30	月	30	月	30	月		
31	金	里見祭準備(平常授業・補講なし)				31	水		31	土	15回目授業日				31	土	土-15	31	火	31	火	31	火	31	火	31	火		

備考	※前期・後期 それぞれ15回分の授業があります。祝日の授業日もありますのでご注意ください。		黒塗り部分は授業がありません	
	※休講・補講・授業連絡については、授業内で教員から連絡がある他、「学生ポータルサイト」「manaba course」にてインターネット配信されます。			
	※授業が休講となった場合、平日6限、土曜3限・4限などに補講を実施することがあります。補講を実施する場合は、事前に教員より履修学生に補講実施日の確認があります。		補講日（平常授業なし・補講実施可）	
	※緊急時の休講について ― 千葉県北西部（東葛飾・千葉中央・印旛の全地域）に暴風・大雨・洪水・大雪警報が発令された場合や交通機関のストライキ等で、緊急休講になる場合があります。			
	不明な際はお問合せ下さい、【連絡先】 047-371-1124（教務課電話番号） kyomu@wayo.ac.jp（教務課メールアドレス）			

各大学へのアクセス

単位互換科目を受講の際は、必ず各自でアクセス方法・所要時間を確認してください。

大学名	アクセス
昭和学院短期大学	https://www.showagakuin.ac.jp/outline/access/ JR 総武線 本八幡駅より徒歩 20 分 または、都営新宿線 本八幡駅、京成電鉄 京成八幡駅より徒歩 15 分
東京経営短期大学 環太平洋大学 国際経済経営学部	https://www.tokyo-keitan.ac.jp/access/ 西船橋駅 南口より徒歩 12 分 (スクールバスあり・運行時刻は Web サイトを参照ください)
千葉商科大学	https://www.cuc.ac.jp/access/index.html 京成電鉄 国府台駅より徒歩 10 分 または JR 総武線 市川駅より徒歩 20 分(バス利用の場合、市川駅より 10 分)
和洋女子大学	https://www.wayo.ac.jp/access 京成電鉄 国府台駅より徒歩 9 分 または JR 総武線 市川駅より徒歩 20 分(バス利用の場合、市川駅より 10 分)
東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院	https://www.isct.ac.jp/ja/001/access#anchor05 京成電鉄 国府台駅より徒歩 20 分 または JR 総武線 市川駅よりバス 10 分、国府台病院下車 徒歩 2 分

大学コンソーシアム市川

2025年度前期・春学期 特別履修学生出願票

特別履修学生として、下記科目を受講いたしたく出願いたします。

出 願 者	学籍番号				性 別	男 ・ 女	
	フリガナ 氏 名				生年月日	年 月 日生 () 歳	
	現住所	〒					
	携帯電話番号	()					
	e-mail						
	所属大学	大 学					
	学部・学科				学 年	※	
出 願 先	受入大学	大 学					
	受 講 科 目	授 業 科 目 名	単 位	学 期	教 員 名	曜 日	時 限
	出 願 理 由						

※受講年度の学年を記入してください。